

第3回「海の宝！水産女子の元気プロジェクト」推進会議
議 事 次 第

令和2年1月21日（火）

12：00～17：00

於：農林水産省7階講堂

1 開 会

2 記念撮影

3 挨拶

4 議 事

（1）大ランチ会

（2）第1期活動報告

（3）ワークショップ

テーマ：日本の浜と食を明るく元気にするためには

（4）第2期活動方針

（5）分科会

5 閉 会

第3回「海の宝！水産女子の元気プロジェクト」推進会議 出席者名簿

令和2年1月21日(火)

所 属	氏 名	備 考
水産女子メンバー		
カネタ水産	安部 由紀	水産養殖業(わかめ養殖、塩蔵わかめ製造・販売)
調理師・料理家	天野 美樹	調理師・料理家(魚貝・昆布・糎・そばの実料理)、魚食普及活動等
全日本さば連合会	池田 陽子	全日本さば連合会広報担当サバジェンヌ、薬膳アテンダント、食文化ジャーナリスト
山陰旋網漁業協同組合	井本 慶子	団体職員、水産政策審議会委員
おさかなマイスター協会	大貫 圭	料理家、茶道講師
日清丸紅飼料株式会社	尾川 美和	養殖魚用配合飼料製造・販売
株式会社大成	上條 彩佳	水産加工品販売
湊水産株式会社、湊水産 結のいえ保育園、石巻うまいもの株式会社	木村 朱見	製造(たらこ、明太子)、石巻市女性活躍推進会議委員
株式会社小島水産	小島 沙綾佳	水産卸・加工業(養殖(乙女鯛・乙女鱒))
マルショウ小西鮮魚店	小西 良子	鮮魚卸売、鮮魚発送
株式会社うおいち	下川 明日実	水産物卸売業
Navire noir(ナヴィール ノール) 噴火湾鮮魚卸龍神丸	館岡 志保	漁業プロデューサー、営業広報マネージャー(刺し網漁、エビかご漁、干物(鰯、ホッケ)、広告宣伝、販売)
株式会社大成	田中 淳子	水産加工品販売
株式会社ゲイト	田中 りみ	漁師見習い、商品開発(仲買・加工・運送)
株式会社ツツテ	中川 めぐみ	釣りアンバサダー(PR、メディア運営、コンテンツ企画運営・コーディネート)、一般社団法人ウオー代表、釣り・漁業ライター
渡辺鮮魚店	根本 朋美	鮮魚仲卸 / 水産関連 Producer
株式会社新航丸	野崎 清美	漁業(小型定置網)
鳴宇水産合同会社	鳴滝 貴美子	水産加工業・女性漁業士(しらす漁獲製造・加工販売)
株式会社ゲイト	西地 絵美	商品開発(仲買・加工・運送・飲食店接客)
山陰旋網漁業協同組合	原 綾花	団体職員
株式会社クリエーションWEB PLANNING	深川 沙央里	車海老養殖・加工・販売
株式会社 布長、東京築地目利き協会	本間 奈々	豊洲市場仲卸(冷凍まぐろ)
音楽家	牧野 くみ	水産系シンガー・ソングライター
株式会社ゲイト	松村 ありす	商品開発(仲買/加工/運送/飲食店接客)
一般社団法人CS阿波地域再生まちづくり	松本 真樹	水産加工品開発販売(ちりめん・わかめ・販売及び加工粉末等)
焼津市交流推進部観光交流課	三浦 愛	遊漁船コンシェルジュ
初代さかなメダリスト、AS muffin(アス マフィン)	水島 綾子	食イベント、ワークショップ、ツアー企画、商品開発、菓子製造
米原水産	宮川 直子	
三重県魚食リーダー、こだわり野菜栽培ユニット すいーとぼたけ	吉川 文	三重県魚食リーダー、農業
参画企業		
株式会社NTTドコモ	横井 優子	
株式会社メトロ アド エージェンシー	井上 達也	
株式会社メトロ アド エージェンシー	栗原 義徳	
講師		
ヤンマー株式会社食事業推進室	土屋 邦保	
ヤンマー株式会社食事業推進室	吉本 篤志	

所 属	氏 名	備 考
農林水産省		
農林水産大臣	江藤 拓	
水産庁長官	山口 英彰	
水産庁増殖推進部研究指導課長	高瀬 美和子	
大臣官房文書課課長補佐(総合調整班)	福島 飛鳥	職員チーム
水産庁漁政部水産経営課総括班調整係長	佐倉 麻美	職員チーム
水産庁漁政部水産経営課金融第1班 金融調整係長	福釜 知佳	職員チーム
水産庁漁政部漁業保険管理官企画班 保険企画係	菊地 理沙	職員チーム
水産庁資源管理部管理調整課総括班 企画法令係	福田 滯央	職員チーム
水産庁漁政部加工流通課貿易第2班 規制対策係	多田 ひかり	職員チーム
水産庁増殖推進部栽培養殖課栽培養殖専門官	石川 聡子	職員チーム
水産庁漁港漁場整備部整備課調整班 事業調整係長	宮園 千恵	職員チーム
水産庁増殖推進部研究指導課課長補佐 (普及育成班)	南 哲也	事務局
水産庁増殖推進部研究指導課研究管理官	泰磨 孝	事務局
水産庁増殖推進部研究指導課普及育成班 普及改善係長	宮崎 潤太	事務局

第1期活動報告



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

私たち水産女子の愛で、
豊かな海を守り、育み、
未来の子どもたちにつなげていきます。



海の宝！／

水産女子の元気プロジェクトとは……

水産業界で輝く女性たちが繋がり、新たな価値を創り出し、それを伝える活動を応援することで、100年先も豊かな水産業を目指すプロジェクトです。



繋がる

- ・全国のメンバーと交流
- ・勉強会開催
- ・悩みの共有



伝える

- ・活動紹介
- ・SNS発信
- ・講演活動
- ・イベント参加



創る

- ・企業やPJメンバーとのコラボ
- ・女性目線での商品開発
- ・イベント等企画

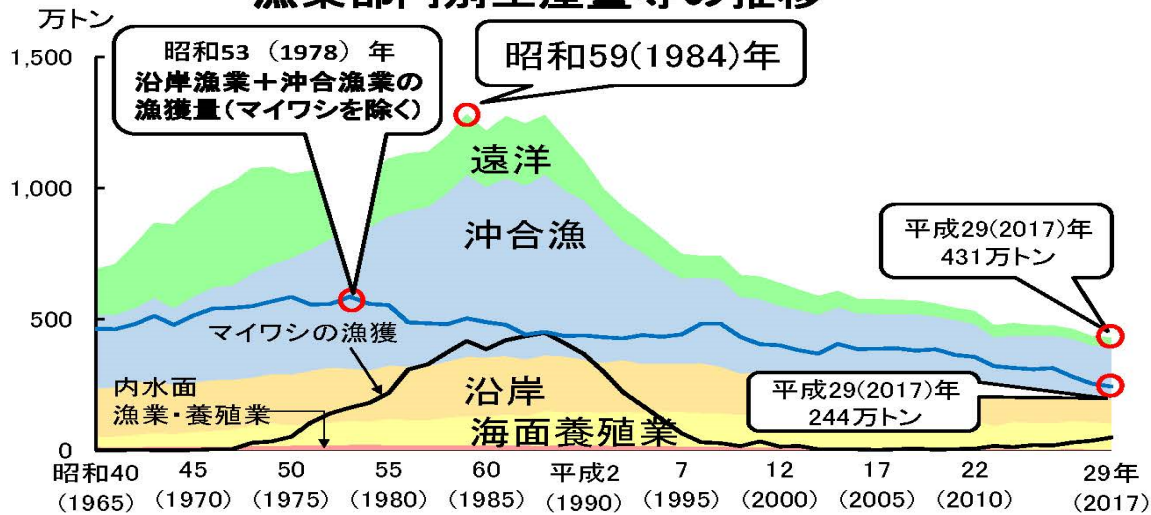
- ✓水産業界における女性の存在感を高める
- ✓「水産業」の魅力を高める
- ✓女性の手で水産業をもっと元気にする



プロジェクト設立の経緯

日本の漁業の生産量は1984年をピークに減少傾向、生産額は近年上昇傾向にあるが、ピーク時の2分の1程度にまで落ち込んでいる。

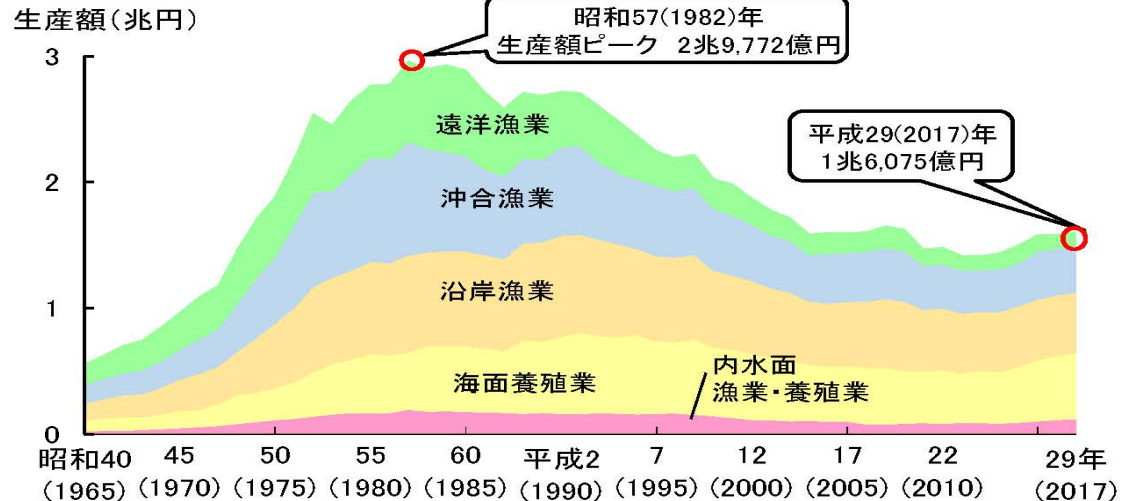
漁業部門別生産量等の推移



資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」

漁業生産額の推移

資料：農林水産省「漁業産出額」

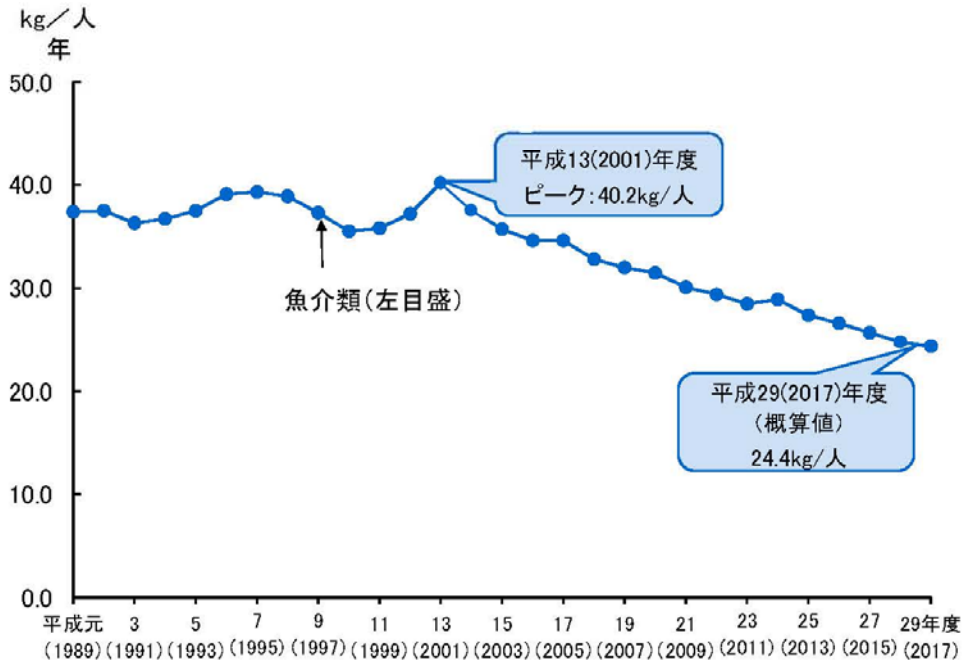




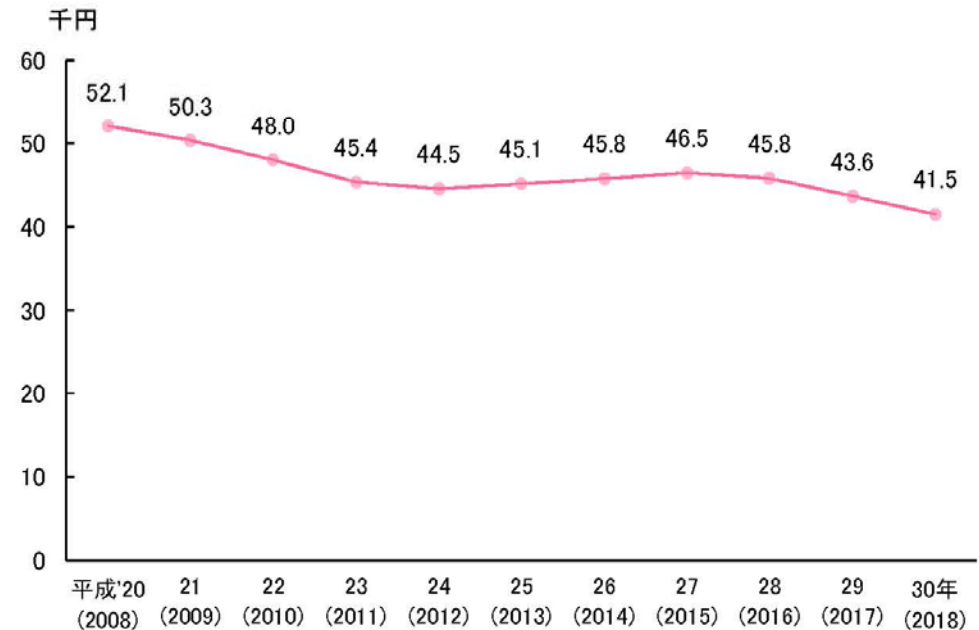
プロジェクト設立の経緯

人口1人当たりの食用魚介類の消費量は減少が続いている。また、生鮮魚介類の1世帯当たり年間支出額も減少傾向にある。

食用魚介類の人口1人当たり消費量の推移



生鮮魚介の1世帯当たり年間支出金額の推移



資料：農林水産省「食料需給表」

注：農林水産省では、国内生産量、輸出入量、在庫の増減、人口等から「食用魚介類の1人1年当たり供給純食料」を算出している。この数字は、「食用魚介類の1人1年当たり消費量」とほぼ同等と考えられるため、ここでは「供給純食料」に代えて「消費量」を用いる。

資料：総務省「家計調査」

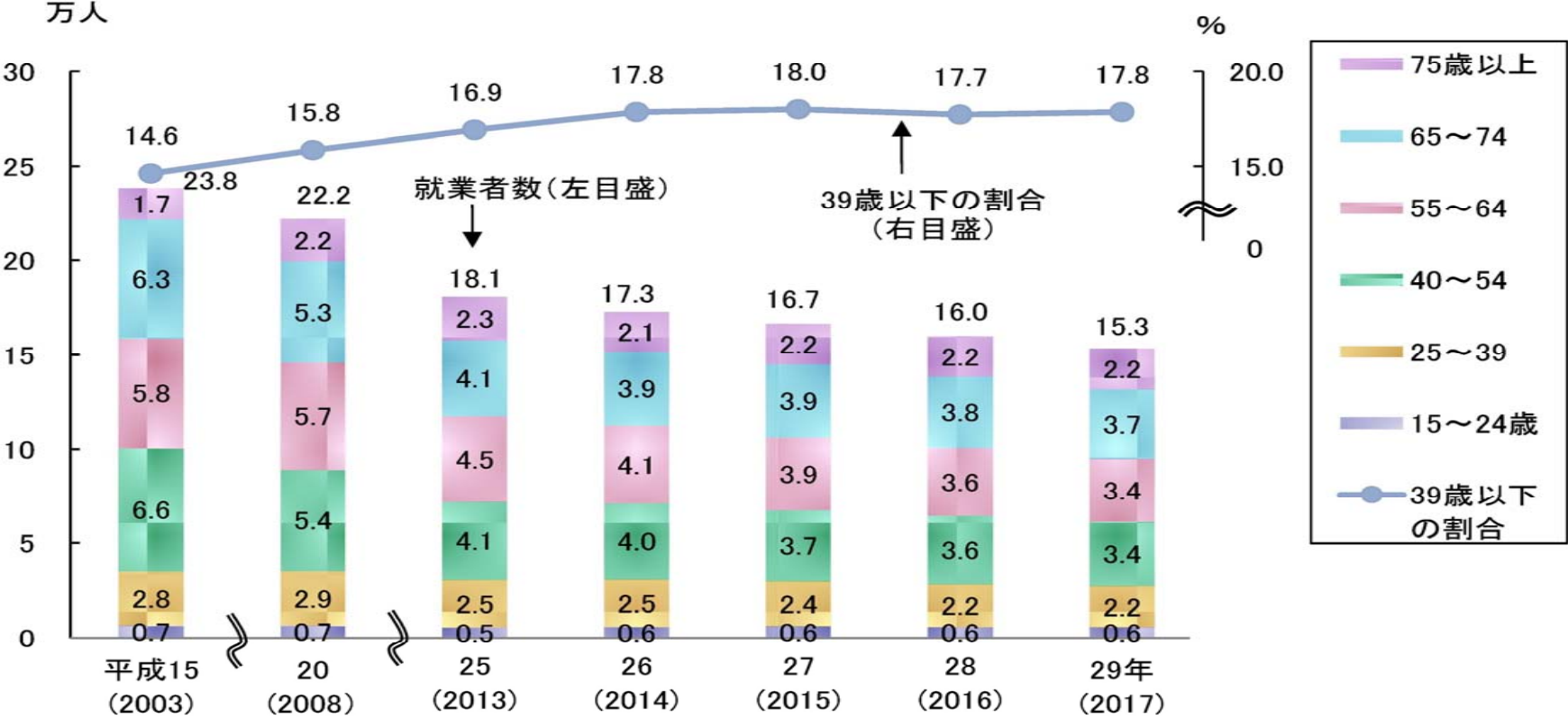
注：二人以上の世帯



プロジェクト設立の経緯

漁業就業者数は、他の業種同様、人口減少に伴い、減少している状況である。

漁業就業者の推移



資料：農林水産省「漁業センサス」(H15、20、25年)、「漁業就業動向調査」(H21~24、26~28年)

注：1) ()内は漁業就業者の合計を100%とした構成割合(%)である。
2) 2008年(平成20年)センサスでは、雇い主である漁業経営体の側から調査を行ったため、これまでは含まれなかった非沿海市町村に居住している者を含んでおり、2003年(平成15年)センサスとは連続しない。

プロジェクト設立の経緯

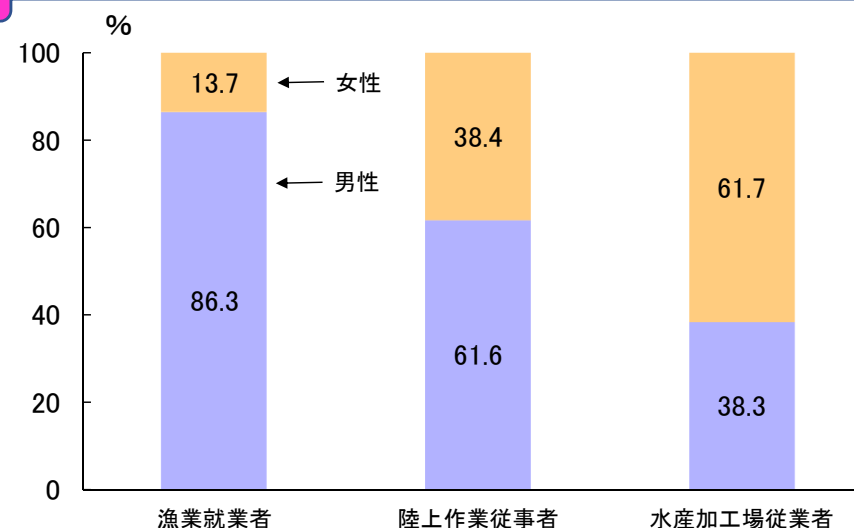
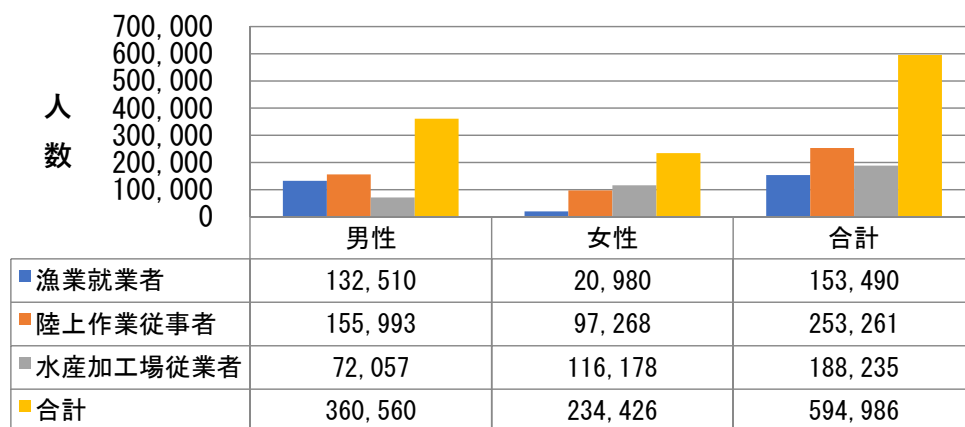


海の宝!水産女子の元気プロジェクト

漁業就業者に占める女性の割合は約14%と低くなっているが、漁獲物の仕分けなどの水揚げ後の陸上作業(女性約38%)や、漁獲物の主要な需要先である水産加工業(女性約62%)においては、女性が重要な役割を果たしている。

漁業・水産業全体に占める女性の割合
約39%

漁業・水産業従事者数



資料：農林水産省「漁業就業動向調査（平成29（2017）年）」（漁業就業者）及び「2013年漁業センサス」（陸上作業従事者及び水産加工場従事者）に基づき水産庁作成

➤ **漁業・水産業に従事する女性にスポットライトを当て、自らの意欲と能力を発揮して前向きに取り組む女性を応援**

➤ **「海の宝!水産女子の元気プロジェクト」を立ち上げ**



第1期の主な成果

メンバー拡大

企業参画

メンバー間交流(SNSグループの開設)

水産女子HP・FBの開設

イベント参加

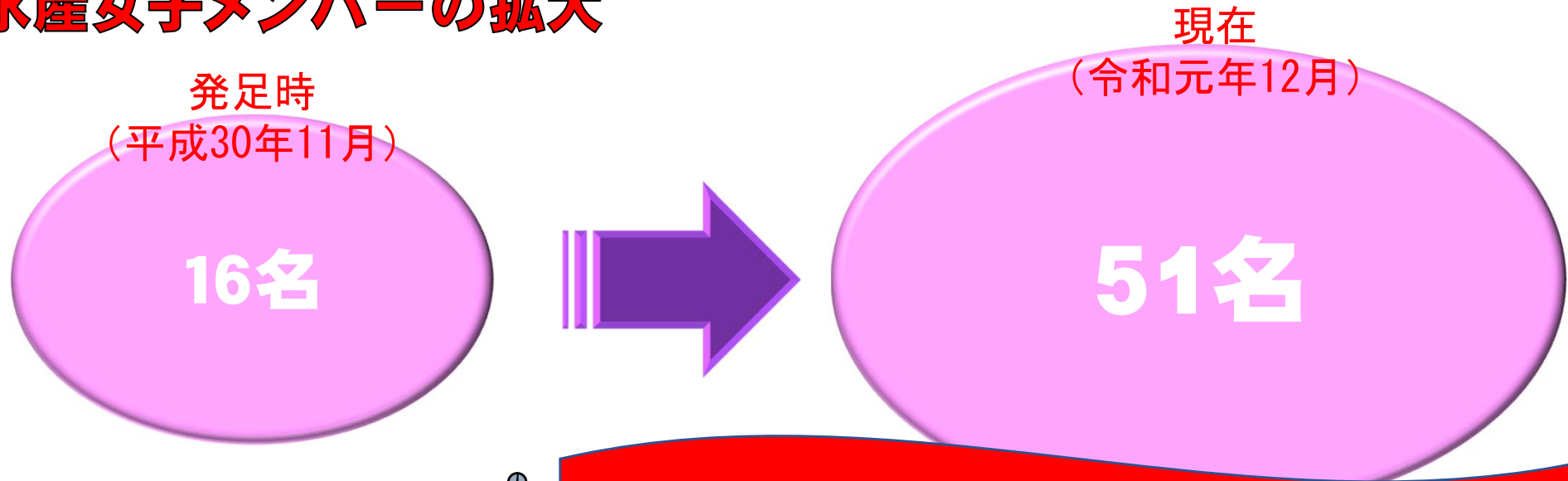
講演活動

これまでの主な活動実績



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

水産女子メンバーの拡大



様々な業態の女子が参加

意欲と能力を発揮して前向きに取り組む女性たち

漁船
漁業

養殖

海女

仲卸

加工

販売

営業

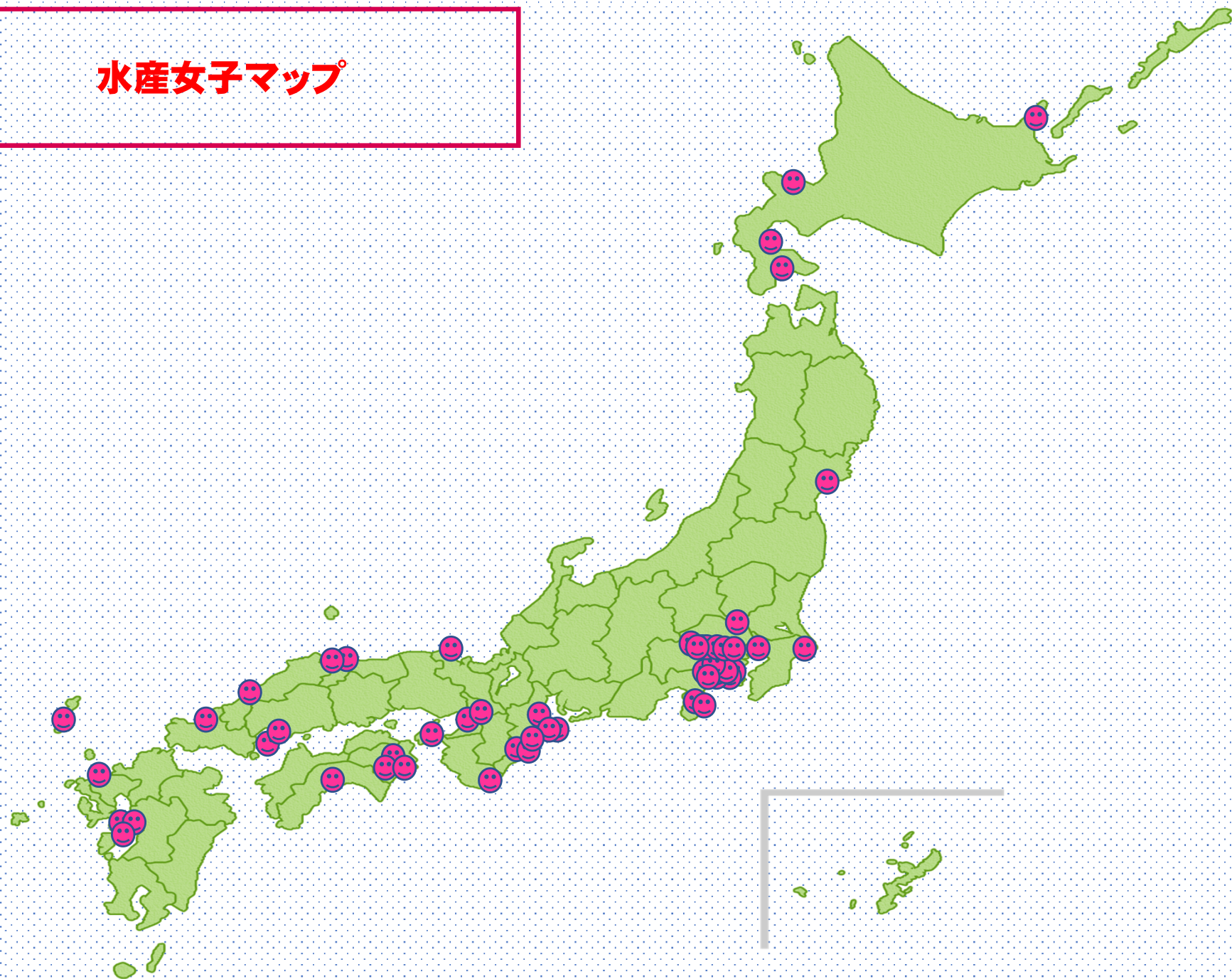
魚食

釣り

漁業
団体

その
他

水産女子マップ



これまでの主な活動実績



海の宝!水産女子の元気プロジェクト

第1回「海の宝!水産女子の元気プロジェクト」推進会議 (プロジェクト立ち上げ) 平成30年11月16日

水産庁
jfa.maff.go.jp

水産庁suisan
@suisan-japan.jfa

いいね! フォローする シェア ...

水産庁suisan
2018年11月23日

【「海の宝!水産女子の元気プロジェクト」発足!】

「海の宝!水産女子の元気プロジェクト」は、漁業・水産業の各分野の現場で活躍されている女性が日々の生活や仕事、自然との関わりの中で培った知恵を、様々な企業及び団体等の技術、ノウハウ、アイデア等と結びつけ、新たな商品やサービス、情報を創造し、社会全体に発信する取組です。

11月16日(金)、水産庁中央会議室において、第1回「海の宝!水産女子の元気プロジェクト」推進会議を開催し本プロジェクトを発足させました。発足メンバーは16名で、漁師や海女見習い、水産卸業者、水産加工業者、漁業団体職員、釣りアンバサダーなど職種は様々。第1回推進会議にはその内の9名の水産女子に出席いただきました。

今後、水産女子メンバーの仲間を増やしていくとともに、参画いただける企業等へのお声かけを進めながら、水産女子と企業等とのコラボによる新たな商品やサービス、情報の創造・発信等に取り組んでいきます。

海の宝!
水産女子の元気プロジェクト

jfa/photos/pcb.760674647602777/760675087602733/?type=3&_tn_=_HH-R&eid=ARCIJBgaaAEv14qd...



これまでの主な活動実績



海の宝！水産女子の元気プロジェクト



**Fish-1グランプリへのブース出展
平成30年11月25日**



**第5回国際女性会議WAW!/W20
へのブース出展
平成31年3月23日**

これまでの主な活動実績



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

第2回「海の宝！水産女子の元気プロジェクト」推進会議

令和元年6月7日



ロゴマーク発表



たらこ、つくろう。

これまでの主な活動実績



海の宝！水産女子の元気プロジェクト



こども霞ヶ関見学デー
令和元年8月7日～8月8日



JF全国女性連フレッシュ・ミズ
・プログラム（西日本）での講演
令和元年9月18日



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

これまでの主な活動実績

10/10~31 10月は **お魚を食べよう!**

魚食普及月間
地下1階 魚食普及部

“水産女子”オスメ お魚メニューのレシピをご紹介します。

健康豊富な食材ながら、旬の旬の魚を美味しくいただくことができます。魚種も豊富で、お魚を食べることで「お魚を食べよう」という思いから、健康食品として、積極的に食べて、お魚も美味しくお魚も美味しく食べてください。

Recipe1
さんまの生姜煮
塩焼きだけでなく、煮付けでもおいしいさんま。お魚食普及部で特別に、煮付けもおすすめです。

Recipe2
さわらの南蛮漬け
さわらも南蛮漬けで調理。お魚もたっぷりで栄養満点。

Recipe3
野菜たっぷり秋鮭のチーズ焼き
秋鮭を使った、お魚食普及部の定番メニュー。高タンパク、低糖質、低脂質もおすすめです。

10/10~31 魚食普及月間
地下1階 魚食普及部

小さなお子さまにおすすめ!
食べやすくおいしい、骨なし魚
旬の魚や話題の魚、お魚打ち品まで全国から続々入荷。

10/10~31 魚食普及月間
地下1階 魚食普及部

全国各地からおいしい魚の到着や、楽しいイベントが続々と!

10月10日~16日 石川フェア
お魚打ち品 791円
お魚打ち品 1,000円
お魚打ち品 1,200円

10月16日~22日 長崎フェア
お魚打ち品 791円
お魚打ち品 1,000円
お魚打ち品 1,200円

10月23日~27日 大阪フェア
お魚打ち品 791円
お魚打ち品 1,000円
お魚打ち品 1,200円

10月16日 香川フェア
お魚打ち品 791円
お魚打ち品 1,000円
お魚打ち品 1,200円

10月16日 鳥取フェア
お魚打ち品 791円
お魚打ち品 1,000円
お魚打ち品 1,200円

10月16日 香川フェア
お魚打ち品 791円
お魚打ち品 1,000円
お魚打ち品 1,200円

10月16日 鳥取フェア
お魚打ち品 791円
お魚打ち品 1,000円
お魚打ち品 1,200円

10月16日 香川フェア
お魚打ち品 791円
お魚打ち品 1,000円
お魚打ち品 1,200円

10月16日 鳥取フェア
お魚打ち品 791円
お魚打ち品 1,000円
お魚打ち品 1,200円



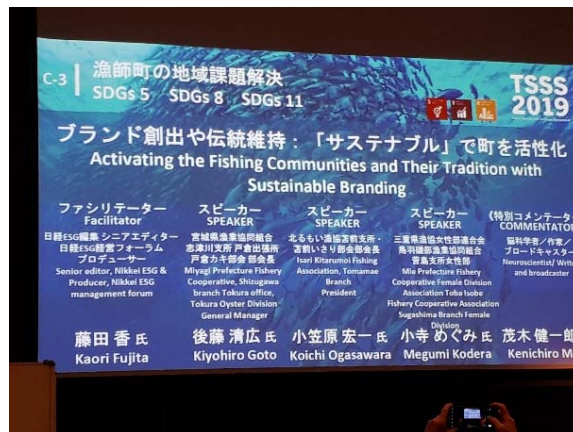
阪神百貨店「10月は魚食普及月間」
～レシピ提供～
令和元年10月1日～10月31日

ジャパンハーヴェスト2019
令和元年11月2日～3日

これまでの主な活動実績



海の宝！水産女子の元気プロジェクト



日経BP社
東京サステナブル・シーフード・シンポジウム
 ～分科会出演～
 令和元年11月8日



水産女子Facebookによる情報発信
 ～フォロワー数：200人突破～



個別プロジェクト 成果報告

個別PJの推進



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

株式会社 NTTドコモ

スマート水産業 応援プロジェクト

水産女子の考える「スマート水産業」実現のため、IoTやICTを用いて、現場での課題解決を図る。渚泊などの推進やブランディングなどでも協業し、女性発信による水産業の力、企業イメージを情報発信する。

検討継続中

株式会社 モンベル

モンベルフィールドウェア (漁業ウエア) 開発プロジェクト

水産女子の目線で、快適かつファッショナブルなウエアを開発する。



漁業用ビブ

水産女子による
モニター実施中

株式会社 メトロアド エージェンシー

ジャムムプロジェクト

水産×ジャムムのLINEスタンプの制作、オリジナルキャラクターの制作、イベントでのタイアップ（着ぐるみの貸し出しなど）により、漁業・水産業に従事する方を盛り上げる。

☆ 本日、重大発表！

水産女子メンバー

～ 名簿 ～

2019年12月24日現在
(掲載順：氏名五十音順)

水産女子メンバー一覧(五十音順) 合計51名 2019年12月24日現在

氏名	住所 (居住地)	所属	業種
安部 由紀	徳島県小松島市	カネタ水産	水産養殖業 (わかめ養殖、塩蔵わかめ製造・販売)
天野 美樹	北海道羅臼町		調理師・料理家 (魚貝・昆布・靴・そばの実料理)
池田 陽子	東京都品川区	全日本さば連合会	全日本さば連合会広報担当サブジャンヌ、薬膳アテンダント、食文化ジャーナリスト
大東 ゆかり	長崎県対馬市	有限会社 丸徳水産 美津島町漁協女性部	水産加工販売業、飲食業、養殖業 (魚・イカなどの加工販売、居酒屋、鯖・ウエブリなどの養殖)
井本 慶子	鳥取県境港市	山陰産物漁業協同組合	団体職員
魚 永理	兵庫県淡路市	丸友水産	漁業(海苔養殖、底びき網漁)
内海 慈子	広島県広島市	慈美(idumi)	講師業(ベビーマッサージ、マタニティリポートメント)
江越 沙詠	東京都中央区	株式会社みなと山口合同新聞社(みなと新聞)	記者
大西 幸子	京都府伊根町	有限会社新井崎水産	漁業(定置網(陸送ほか)、海女漁(アワビ、サザエ、ナマコ、ワカメ、アラメ、ウニ、ガンガテ、ヒトデ(堆肥用))
大貫 圭	神奈川県平塚市	おさかなマイスター協会	料理家、茶道講師
尾川 美和	東京都中央区	日清丸紅飼料株式会社	養殖魚用配合飼料製造・販売
奥田 有子	神奈川県鎌倉市	鎌倉漁業協同組合	漁業(刺し網、たこかご、貝突き)
金田 奈都子	千葉県流山市	全国漁業協同組合連合会	団体職員
上條 彩佳	千葉県銚子市	株式会社大成	水産加工品販売
川内谷 幸恵	北海道余市町	川内谷漁業部	漁業(ウニ、アワビ、刺し網)
木村 朱見	宮城県石巻市	淡水産株式会社 淡水産 結のいえ保育園 石巻うまいもの株式会社	製造(たらこ、明太子)、石巻市女性活躍推進 会議委員
日下部 貴子	大阪府堺市	大阪脇口水産株式会社	水産仲卸業(マグロ)
久保 智子	和歌山県那智勝浦町	株式会社ヤマサ脇口水産	水産業(鮪の仲買い・卸売・小売・廻船問屋)
鞍田 綾	神奈川県逗子市	小坪漁業協同組合	漁業(刺し網、貝突き)
桑原 桃子	神奈川県鎌倉市	鎌倉漁業協同組合	漁業(刺し網、たこかご、貝突き)
小島 沙綾佳	高知県高知市	株式会社小島水産	水産卸・加工業 (養殖(乙女鯛・乙女鯛))
小寺 功子	三重県鳥羽市	三重県漁協女性部連合会 鳥羽磯部漁業協同組合	三重県漁村・女性アドバイザー
小寺 めぐみ	三重県鳥羽市	三重県漁協女性部連合会 鳥羽磯部漁業協同組合	海女(あわび・さざえ・わかめ・ひじき漁)
小西 弘子	神奈川県逗子市	小坪漁業協同組合	漁業(刺し網、貝突き)
小西 良子	北海道函館市	マルショウ小西鮮魚店	鮮魚卸売、鮮魚発送
下川 明日実	大阪府大阪市	株式会社うおいち	水産物卸売業

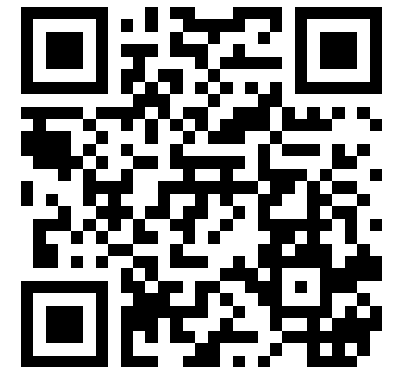
氏名	住所 (居住地)	所属	業種
正角 雅代	熊本県天草市	天草海部	海の学習支援
館岡 志保	北海道八雲町	Navire noir(ナヴィールノール) 噴火湾鮮魚卸船神丸	漁業プロデューサー、営業広報マネージャー (刺し網漁、エビかご漁、干物(鰯、ホッケ)、広 告宣伝、販売)
田中 淳子	埼玉県さいたま市	株式会社大成	水産加工品販売
田中 りみ	三重県熊野市	株式会社ゲイト	漁師見習い、商品開発(仲買・加工・運送)
田辺 麻弓	熊本県天草市	天草地区漁業士会、民宿一二 海	漁業(一本釣り)、民宿
谷本 明穂	広島県江田島市	株式会社かき村	水産小売業(真牡蠣、三倍体牡蠣、冷凍牡 蠣、ちりめん、練り物類)
中川 めぐみ	東京都目黒区	株式会社ツツテ	釣りアンバサダー(PR、メディア運営、コンテン ツ企画運営・コーディネート)、一般社団法人 ウオー代表、釣り・漁業ライター
中嶋 麻緒	東京都中央区	稲長(東京都中央卸売市場)	水産物仲卸業(マグロ仲卸)
鳴滝 貴美子	徳島県小松島市	鳴宇水産合同会社	水産加工業・女性漁業士 (しらす漁獲製造・加工販売)
西地 絵美	三重県熊野市	株式会社ゲイト	商品開発(仲買・加工・運送・飲食店接客)
根本 朋美	島根県浜田市	渡辺鮮魚店	鮮魚仲卸 / 水産関連 Producer
野崎 清美	佐賀県唐津市	株式会社新航丸	漁業(小型定置網)
早坂 真美子	神奈川県川崎市	日本電気株式会社	事業開発、経営愛好家
原 絃花	鳥取県境港市	山陰産物漁業協同組合	団体職員
深川 沙央里	熊本県天草市	株式会社クリエーションWEB PLANNING	車海老養殖・加工・販売
本間 奈々	東京都中央区	株式会社 布長 東京築地目利き協会	豊洲市場仲卸(冷凍まぐろ)
前田 桃子	神奈川県鎌倉市	鎌倉漁業協同組合	漁業(刺し網、たこかご、貝突き)
牧野 くみ	東京都荒川区	音楽家	ピアノ演奏、作曲、歌唱など
松村 ありす	三重県熊野市	株式会社ゲイト	商品開発(仲買・加工・運送・飲食店接客)
松本 真樹	徳島県小松島市	一般社団法人CS阿波地域再 生まちづくり	水産加工品開発販売(ちりめん・わかめ・販売 及び加工粉末等)
三浦 愛	静岡県焼津市	焼津市交流推進部観光交流課	焼津市地域おこし協力隊
水島 綾子	神奈川県横浜市	初代さかなメダリスト AS muffin(アス マフィン)	食イベント、ワークショップ、ツアー企画、商品 開発、菓子製造
宮川 直子	山口県阿武町	米原水産	定置網、地域おこし協力隊
吉川 文	三重県鈴鹿市	三重県魚食リーダー、こだわり 野菜栽培ユニット すいーとぼた け	三重県魚食リーダー、農業
吉田 朱美	静岡県静岡市	吉田明神丸	漁業(さくらえび)



海の宝！水産女子の元気プロジェクト



homepage



Facebook

ジャムム×水産女子プロジェクト LINEスタンプ制作

2020年1月21日 (Tue)



©2019 Metro Ad Agency Co. Ltd.

▼実施目的

漁業・水産業従事者を盛り上げるため、弊社IPであるジャムムを活用し
LINEスタンプを制作・リリース。

関係者間のコミュニケーションを活発にするだけでなく
一般ユーザーに、水産女子の取組を少しでも身近に
感じてもらうための施策。

▼リリース内容

- ・ LINEスタンプ名：魚と一緒に動く！ジャムムのスタンプです
今回はジャムムが漁港や魚河岸とコラボレーション！
東京の地下鉄で話題のジャムムスタンプ第3弾です。
※水産庁 水産女子プロジェクト公認
- ・ リリース日時：2020年1月20日（月）夜





血い抜くよ!





第2期活動方針



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

水産女子とは、

**日本の浜と食を
明るく元気にしたい女性たち**

第2期の活動方針



海の宝!水産女子の元気プロジェクト

水産女子PJ
活動の強化

「海の宝!水産女子の元気プロジェクト」の目指すもの

- ☞ 水産業界における女性の存在感を高める
- ☞ 水産業の魅力を高める
- ☞ 女性の力で水産業をもっと元気にする

水産女子PJ
広報活動

企業・団体等
との連携

水産女子PJ 活動の強化

つながる！



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

水産女子メンバーの
ネットワーク強化

水産女子の
募集方法の変更

事務局・
女性職員チーム
による
サポート



水産女子メンバーの ネットワーク強化

水産女子同士で目的達成に向けた仲間づくり

業態ごと、地域ごと、目的ごとなどのグループで
仲間がつながる！

グループ同士のつながり強化でさらに発展

各グループ同士の交流、学習、連携で、各グループ、
個々のメンバー発展につながる！

全国のネットワークを活用して女性の存在感を高める

水産業の魅力を高める！
水産業をもっと元気にする！

水産女子PJ 活動の強化

つながる！



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

○「漁業・養殖業」、「加工・流通業」、「魚食普及・広報」の 3つの分科会を設置

- ・水産女子メンバーはいずれか1つの分科会に参加
- ・LINEグループ、FacebookグループなどのSNSにより運営
- ・分科会ごとにリーダーを選出し進行
- ・分科会ごとに水産女子PJで取り組みたいことを議論し事務局・他の水産女子メンバーへ提案
(例) 企業とのコラボ、イベント、現場見学など

○自主的活動の推進

- ・分科会の枠組みにとらわれない自発的な活動
(例)
 - ・女子会、勉強会の開催
 - ・各地域でのイベントへの参加
 - ・他の業界の女性や企業・団体等との交流
など

水産女子PJ 活動の強化

つながる！



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

○水産女子グループSNS利用のルール

- ・ 全体グループLINE・分科会グループのSNSの交流は原則非公開
- ・ 交流内容を外部へ公開する際はグループ内で一言断る
- ・ 早朝深夜の投稿は避ける



事務局・
女性職員チーム
による
サポート

- 事務局・女性職員チームによるサポート体制を強化
 - ・分科会、女子会、勉強会への参加
 - ・勉強会の講師派遣
 - ・水産女子メンバーへの訪問取材
 - ・水産女子メンバーが参加するイベントへの応援
 - ・企業、団体等へのコラボの呼びかけ

水産女子PJ 活動の強化

つながる！



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

水産女子メンバー

漁業・養殖業
分科会

加工・流通業
分科会

魚食普及・
広報分科会

- ・分科会での活動
- ・分科会以外の活動

- ・活動のサポート
- ・メンバーのもとへ訪問取材
- ・企業等とのコラボ等の提案

一緒に活動

企業・団体等

活動の相談

水産庁

事務局

- (研究指導課)
- ・運営、事務
- ・新メンバー受入

女性職員チーム

- (有志メンバー)
- ・事務局のサポート
- ・情報収集
- ・PJの盛り上げ



水産女子の 募集方法の変更

四半期単位で募集・登録を行うとともに、募集対象を
重点化（第2期募集～）

○四半期単位で募集・登録

春メンバー（1～3月募集）→4月登録

夏メンバー（4～6月募集）→7月登録

秋メンバー（7～9月募集）→10月登録

冬メンバー（10～12月募集）→1月登録

○募集対象を重点化

水産業に関連した職業に従事し、自らの職業と漁村を中心とする地域との関わり方などに志をもつ女性、又は様々な活動を通じて漁村地域の食・ひと・文化などの魅力を情報発信している女性

→ 当面、主に水産業を生業としている方を重点的に募集する。

水産女子PJ 広報活動

伝える！



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

効果的な情報発信

水産女子の認知度・知名度を向上させる！

水産女子それぞれの活動情報をシェア

☞ メンバー個々の「#水産女子」投稿をFacebookでシェア

季節・旬に合わせた情報発信

☞ 季節や旬ごとの魚やイベント、話題などの投稿をメンバーから募集

水産女子のつくるものとストーリーを発信

☞ 水産女子の生産物紹介の投稿を募集

水産女子による講演活動、イベントへの参加

☞ 水産女子の取り組みを積極的にPR

企業・団体等とのコラボの成果を発信

☞ コラボの成果を企業・団体等とともに社会へ発信

水産女子PJ 広報活動

伝える！



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

○水産女子広報Facebookページへの寄稿ルール

- ・自己紹介に加え、皆さんの日々の活動の投稿を募集します！

(例)

- ・日々の漁模様、生業の中での困りごと
- ・各地域でのイベントの告知・参加報告
- ・他の業界の女子や企業・団体等との交流

- ・寄稿方法（①または②のいずれかの方法による）

①水産女子Facebookへ投稿する内容を事務局へ連絡

②事前了解済のメンバーによる日々の投稿を水産庁でシェア

企業・団体等との連携

つくる！



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

「水産女子」の
ネームバリュー
&
活動的で親しみやすい
メンバー

魚大国ニッポンの
国民に、
実はあまり知られ
ていない
「水産業」

面白いもの、
新しいもの、
珍しいものが
好きな人々
&
企業のツール

- 新たな商品、サービスのアイデアを提案する！
- 企業・団体等とともに新たな商品、サービスをつくる！
- 企業・団体等とともにイベントに参加する！
- 漁業、水産業の魅力をつくる！
- 儲かる経営体制をつくる！

水産業で新しい力を生み出し
社会に発信！

2020年の活動計画



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

1月 第3回推進会議
第Ⅱ期メンバー募集開始

2月

3月 水産庁職員によるメンバー訪問
活動状況確認

4月 春メンバー追加

5月

6月

7月 夏メンバー追加
オリンピック関係のイベント？
(7/22～8/9 オリンピック)

8月

9月

10月 秋メンバー追加
活動状況確認

11月 ジャパンハーヴェスト
第4回推進会議（JHに合わせて開催）
・分科会等の活動報告
・水産庁チーム企画

12月